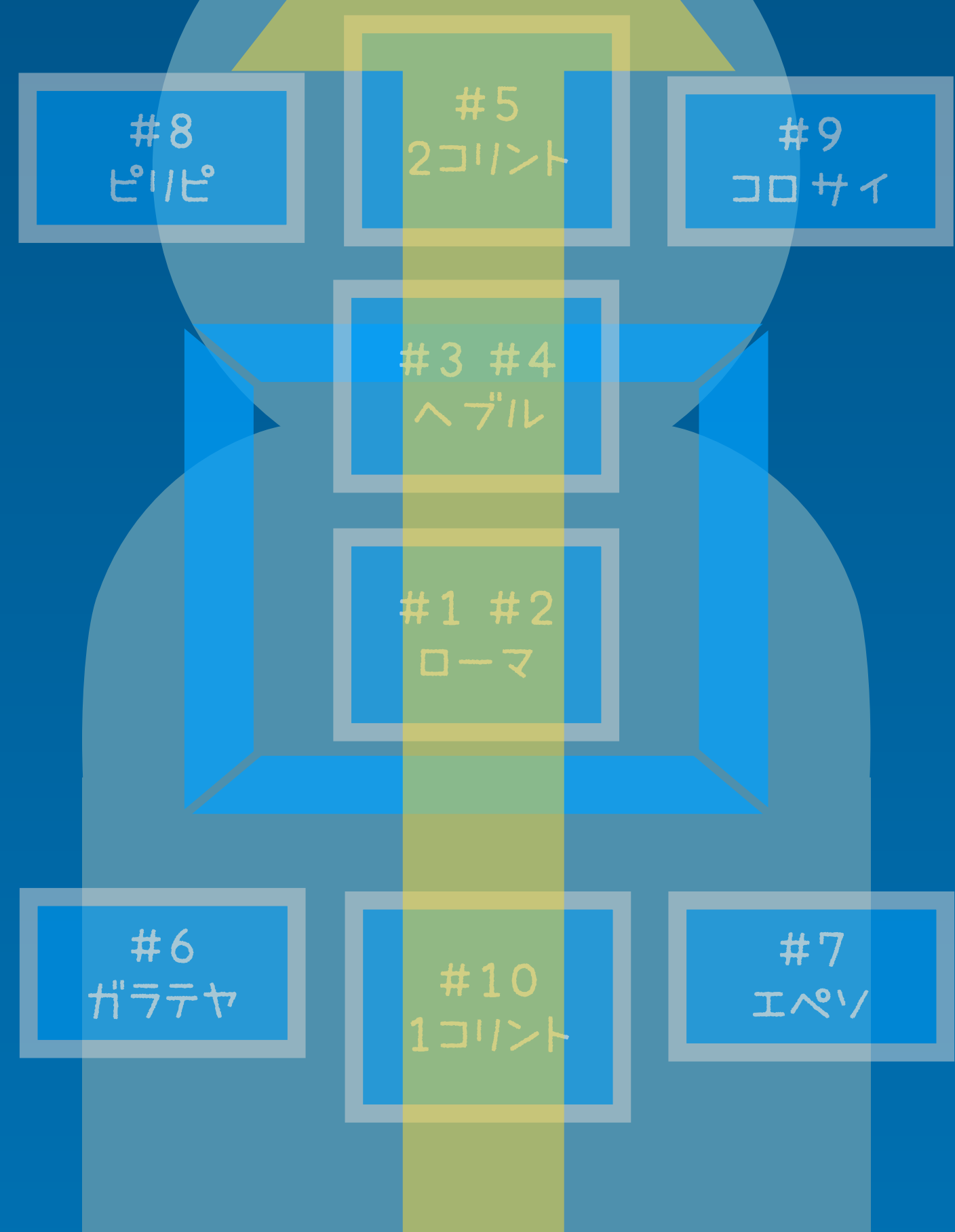


#33 テモテ第2をまるごと読む



信仰の働き **1テモテ**
望みの忍耐 **2テサロニケ**
愛の労苦 **テトス**

2テモテ 信仰の働き
1テサロニケ 望みの忍耐
ピレモン 愛の労苦



#33 テモテ第2をまるごと読む

偽教師/悪魔に惑わされるな

#8
ピリピ

#5
2コリント

#9
コロサイ

背教/キリストから離れるな

信仰の働き

1テモテ

2テモテ

信仰の働き

望みの忍耐

2テサロニケ

#3 #4
ヘブル

1テサロニケ

望みの忍耐

愛の労苦

テトス

#1 #2
ローマ

ピレモン

愛の労苦

#6
ガラテヤ

#10
1コリント

#7
エペソ



#33 テモテ第2をまるごと読む

愛する子テモテよ

"私はあなたに思い起こしてほしいのです。私の按手によってあなたのうちに与えられた神の賜物を、再び燃え立たせてください。神は私たちに、臆病の霊ではなく、力と愛と慎みの霊を与えてくださいました。・・私が主の囚人であることを恥じてはいけません。・・福音のために私と苦しみをともにしてください。"

テモテへの手紙 第二 1章6～8節



#33 テモテ第2をまるごと読む

信仰の戦いには迫害と苦難が伴う

“キリスト・イエスにあって敬虔に生きようと願う者は
みな、迫害を受けます。”

テモテへの手紙 第二 3章12節



#33 テモテ第2をまるごと読む

恐れるな、おののくな (申命記)

"「聞け、イスラエルよ・・・弱気になってはならない。
恐れてはならない。うろたえてはならない。彼らのこ
とで「おののいてはならない。」"

申命記 20章3節



#33 テモテ第2をまるごと読む

聞きなさい、イスラエル (申命記6章)

- 「心に刻みなさい」 2テモテ 1章、3章
- 「よく教えなさい」 2テモテ 2章、4章



#33 テモテ第2をまるごと読む

モーセの人生の終あいの歌 (申命記32章)

“今、次の歌を書き記し、それをイスラエルの子らに教え、彼らの口にそれを置け。” 申命記31章19節

“・・・このすべてのことばを心にこととめなさい。

・・・これは、・・・あなたがたのいのちであるからだ。”

申命記32章46～47節



#33 テモテ第2をまるごと読む

いのちの約束にしたがって

"神のみこころにより、またキリスト・イエスにある

いのちの約束にしたがって、キリスト・イエスの使徒
となったパウロから、"

テモテへの手紙 第二 1章1節



#33 テモテ第2をまるごと読む

知恵 (主を知ること) を攻撃する

主を捨てる

主を忘れる

主から離れる

主を恥とする



#33 テモテ第2をまるごと読む

詩篇78篇 父が子に語る

"・・・後の世代の者生まれてくる子らがこれを知りさらに彼らがその子らにまた語り告げるため。彼らが神に信頼し神のみあざを忘れずその命令を守るために。

先祖たちのように強情で逆らう世代心定まらない世代霊が神に忠実でない世代とならないために。"

詩篇 78篇5～8節



#33 テモテ第2をまるごとと読む

聖書は・・・

"聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。"

テモテへの手紙 第二 3章16節



#33 テモテ第2をまるごと読む

聖書は・・・

"また、自分が"幼かいころから聖書に親しんできたことも知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えて、キリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができます。"

テモテへの手紙 第二 3章15節



#33 テモテ第2をまるごと読む

信仰の戦い (ヘブル10章)

"あなたがたは、光に照らされた後で苦難との厳しい戦いに耐えた、初めの日々を思い起こしなさい。

・・あなたがたの確信を投げ捨ててはいけません。・・約束のものを手に入れるために必要なのは、忍耐です。・・私たちは、恐れ退いて滅びる者ではなく、信じていのちを保つ者です。”

ヘブル人への手紙10章



#33 テモテ第2をまるごと読む

信仰の戦い (ヘブル12章)

"訓練として耐え忍びなさい。神はあなたがたを子として扱っておられるのです。父が訓練しない子がいるでしょうか。・・・すべての訓練は、そのときは喜ばしいものではなく、かえって苦しく思われるものですが、後になると、これによって鍛えられた人々に、義という平安の実を結ばせます。" ヘブル人への手紙12章11節



#33 テモテ第2をまるごと読む

信仰の戦い(ヘブル13章)

"兄弟愛をいつも持っていなさい。・・私たちはイエスを通して、賛美のいけにえ、御名をたたえる唇の果実を、絶えず神にささげようではありませんか。"

ヘブル人への手紙13章



#33 テモテ第2をまるごと読む

狼師子の口から救い出される

“こうして私は狼師子の口から救い出されたのです。”

テモテへの手紙 第二 4章17節



#33 テモテ第2をまるごと読む

狼師子の口から救い出される

“こうして私は狼師子の口から救い出されたのです。”

テモテへの手紙 第二 4章17節

“救ってください。狼師子の口から野牛の角から。”

“あが”神あが”神どうして私をお見捨てになったのですか。

“あなたに信頼し彼らは恥を見ませんでした。” 詩篇22篇



#33 テモテ第2をまるごと読む

2テモテ 最後の祈り

"主は私を、どんな悪しきあざからも救い出し、無事、天にある御国に入れてくださいます。主に栄光が世々限りなくありますように。アーメン。"

テモテへの手紙 第二 4章18節



#33 テモテ第2をまるごと読む

テモテが"釈放された"

"私たちの兄弟テモテが"釈放された"ことを、
お知らせします。"

ヘブル人への手紙 13章23節

